	場所		九州本土		九州本土		九州本土		九州本土	
	出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻(※)		12月5日(日)	12時~12時30分	12月22日(水)	12時~12時30分	12月30日(木)	12時~12時30分	12月31日(金)	12時~12時30分
			【需要想定】	【基準】	【需要想定】	【基準】	【需要想定】	【基準】	【需要想定】	【基準】
需要想定	年月日(曜日)		2021.12.5(日)	2020.12.6(日)		2020.12.2(水)		2021.1.2(土)		2019.12.29(日)
	天候		晴	晴	晴	晴	曇	曇	晴	曇
	気温 (℃)		11.8	11.2	13.5	12.1	8.7	8.7	6.6	8.4
	気温感応度	需要に影響しない気温帯(19℃~24℃)はゼロ	18.07	īkW/℃	20.07	jkW/℃	17.07	īkW/℃	17.07	īkW/℃
	需要	過去の需要実績① 気温補正量② (補正量の計算根拠を右に記載)		810.8 (11.8°C-11.2°C)		968.0		960.0		919.4
	(万kW)			(11.8℃-11.2℃) ×18万kW/℃		(13.5℃-12.1℃) ×20万kW/℃	0.0		30.6	(6.6℃-8.4℃) ×17万kW/℃
	(/JKVV)	需要想定値(※の時刻の需要)③=①+②	800.0	=-10.8万kW	940.0	=-28万kW	960.0		950.0	=30.6万kW
			【出力想定】		【出力想定】		【出力想定】		【出力想定】	
	日射量予測値(MJ / m)		1.06 ~2.26		1.60 ~2.24		$0.72 \sim 2.15$		0.92 ~2.23	
	出力	特高	0.336		0.336		0.336		0.336	
	換算係数	高圧	0.318		0.318		0.318		0.318	
	` / -	低圧10kW以上	0.289		0.289		0.289		0.289	
太陽光の	/m³/kW)	低圧10kW未満	0.262 120.2		0.262 128.6		0.262 92.4		0.262 120.6	
出力想定	 出力想定値(※1)	<u>特高④</u> 享圧⑤	217.8		244.8		154.1		209.2	
	(万kW)	低圧10kW以上⑥	164.2		178.9		119.2		160.3	
	(/5/(**/)	低圧10kW未満⑦	95.0		104.6		66.9		92.5	
	想定自家消費量(>		▲ 20.7		▲ 21.8		▲ 16.9		▲ 20.3	
	合計9	4+5+6+7+8	576.5		635.1		415.7		562.3	
		特高⑩	56.4		56.4		54.9		56.4	
	設備量 (万kW)	高圧以下⑪	4.1		4.1		4.1		4.1	
風力の		合計 (⑩+⑪)	60.5		60.5		59.0		60.5	
出力想定	出力想定值	特高迎	1.6		5.4		31.4		29.6	
	(万kW)	高圧以下⑬ = ⑫× (⑪/⑩)	0.1		0.4		2.3		2.2	
	合計4	(D) + (D)	1.7		5.8		33.7		31.8	
	(5)	南海 エ エ (小士)		【当日見直し】		【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】		【当日見直し】
	(F)	電源 I・I (火力) 電源 II (火力)	101.1	/	106.2	l /	74.0	/	84.1	/
	(G)		124.5 319.9	/	237.8 363.6	/	155.6 411.7	/	155.6 411.9	/
	(L) 原子力 (J) 一般水力 (K) 地熱		14.9		16.6	/	15.6	/	13.5	/
			15.2	/	14.8	/	16.6	/	16.6	/
	T.)), (H)	バイオマス専焼電源	26.1	/	26.3	/	19.2	/	19.2	/
需給状況	供給力(I)	地域資源バイオマス	23.6	/	23.3	/	25.9	/	23.9	/
(万kW)	(E-1) 太陽光⑨ 風力⑭		576.5	/	635.1	/	415.7	/	562.3	/
(/3/(//			1.7	/	5.8	/	33.7	/	31.8	/
イメージ図は			218.5	/	63.0	1 /	311.0	/	221.0	/
「別紙3」	エリア供給力 計⑤		1,422.0	/	1,492.5	/	1,479.0	1 /	1,539.9	/
	(A) エリア需要 (本土) ③		800.0	/	940.0	/	960.0	1 /	950.0	/
	揚水 エリア 運転等 需要等 域外	(C-1) 揚水式発電機の揚水運転⑯	▲ 219.2	/	▲ 219.2	/	▲ 219.2] /	▲ 219.2	/
		(C-2) 電力貯蔵装置の充電切	▲ 5.0	/	▲ 5.0	/	▲ 5.0] /	▲ 5.0	/
		(B-1) 約定済みの域外送電電力®	▲ 212.0	/	▲ 262.0] /	▲ 190.0] /	▲ 187.0	/
	送電	(B-2) 長周期広域周波数調整·三次調整力② ⑲	0.0	/	0.0	/	0.0	/	0.0	/
	エリア需	要等計20=3-(16+17+18+19)	1,236.2	/	1,426.2	<u>/</u>	1,374.2	<u>/</u>	1,361.2	/
				【当日見直し】		【当日見直し】		【当日見直し】		【当日見直し】
必要性	エリア供給力 計⑮		1,422.0		1,492.5		1,479.0		1,539.9	
(万kW)		エリア需要等 計②	1,236.2		1,426.2		1,374.2		1,361.2	
イメージ図は		判定	0		0		0	/	0	
「別紙3」	(D),(d) 誤	差量を織込んだ抑制必要量②=(⑮-⑳)	185.8		66.3		104.8		178.7	

^(※1) 地点1~67の合計

^(※2) 地点1~67の低圧10kW未満の実績データを基に、昼間帯の想定自家消費量を算出

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況(1)

(a) 連系線運用容量を維持するための電制量確保 (d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少 (g) オーバーホールに伴う停止(9/7~4/13) (i) 系統作業による停止 (k) 燃料受入等に伴うBOG消費のための出力制約 (b) 燃料貯蔵の関係から抑制量減少 (e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加 (h) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用 (1) 作業(ばい煙測定等)による抑制量減少 (c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加 (f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画 (i) 他の供給区域の受電可能量不足 優先給電ルールに基づく抑制、調整(1) 12月5日(日) 12月22日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 最低出力① 前日計画② 差異 (2-①) 差異理由(※) 長低出力① 前日計画② 差異 (②-①) 最低出力① 前日計画② 差異(②-①) 最低出力① 前日計画② 差異 (2-①) 燃料 電源 I·II 0.0 0.0 30.3 10.0 20.3 0.0 10.3 10.3 20.3 32.6 12.3 (m) 0.0 (n) (a) 火力 17.5 0.0 17.5 17.5 0.0 北茶 17.5 17.5 0.0 17.5 17.5 | 17.5 | 0.0 0.0 | 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 0.0 0.0 | 0.0 | 0.0 0.0 | 0.0 | 0.0 LFC調整 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 新小倉 LNG 確保の発電所 93.9 106.2 74.0 74.0 0.0 101.1 10.0 12.3 73.8 84.1 10.3 91.1 優先給電ルールに基づく抑制、調整(2) 12月5日(日) 12月22日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 揚水動力① 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 揚水動力① 前日計画② 差異(②-①) 揚水動力① 前日計画② 差異(②-①) 揚水動力① 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 発電所 **▲** 26.1 **▲** 26.1 **0.0 ▲** 26.1 **▲** 26.1 **0.0 ▲** 26.1 **▲** 26.1 **0.0 ▲** 26.1 **▲** 26.1 **0.0** 大平 **▲** 26.1 **▲** 26.1 **0.0 ▲** 26.1 **▲** 26.1 **0.0 ▲** 26.1 **▲** 26.1 **0.0 ▲** 26.1 | **▲** 26.1 | 0.0 **▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0 ▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0 ▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0 ▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0** 天山 揚水発電機の **▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0 ▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0 ▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0 ▲** 32.5 **▲** 32.5 **0.0** 揚水運転 **▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 **▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 | **▲** 34.0 | 0.0 0.0 小丸川 **▲** 34.0 0.0 34.0 **▲** 34.0 0.0 34.0 **▲** 34.0 0.0 34.0 **▲** 34.0 0.0 34.0 (g) (g) (g) (g) **▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 **0.0 ▲** 34.0 **▲** 34.0 0.0 **▲** 253.2 **▲** 219.2 34.0 ▲ 253.2 ▲ 219.2 34.0 **▲** 253.2 **▲** 219.2 34.0 **▲** 253.2 **▲** 219.2 34.0 優先給電ルールに基づく抑制、調整(3) 12月31日(金) 12月22日(水) 12月30日(木) 充電最大電力① 前日計画② 差異 (②-①) 差異理由(※ 充電最大電力① 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 帝電最大電力① 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 充電最大電力① 前日計画② 差異 (②-①) 差異理由(※) 電力貯蔵装置の充電 豊前蓄電池変電所 **▲** 5.0 **▲** 5.0 **0.0 ▲** 5.0 **▲** 5.0 **0.0 ▲** 5.0 **▲** 5.0 0.0 **▲** 5.0 **▲** 5.0 **0.0** 優先給電ルールに基づく抑制、調整(4) 12月5日(日) 12月22日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 種別 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※) <u>出力率%</u> 22.9 出力率% <u>「出力率%</u> 22.9 22.9 22.9 Α 22.9 0.0 22.9 0.0 22.9 0.0 22.9 0.0 49%] 49%] [49%] 49% 雷制雷源 32.0 68.9 68.9 68.9 B 32.0 0.0 126.4 57.5 68.9 0.0 68.9 0.0 (1) 34%] 36%] 36%] [36%] 電源Ⅲ火力 火力他 35.6 59.5 44.6 79.1 44.6 53.9 44.6 53.9 23.9 (b) 34.5 (b) 9.3 (d) 9.3 (d) 42%] 29%] 51%] 29%] 35%] 29%] [35%] 発電設備の補修停止等を表 電制電 劇した抑制日の最低出力 源を除く) 内は、全設備運転 13.0 10.1 ▲ 2.9 103.5 124.5 21.0 9.4 **237.8** 9.9 ▲ 3.1 155.6 6.2 13.0 9.9 ▲ 3.1 149.4 155.6 6.2 自家発余剰 (f) 13.0 ▲ 3.6 (f) (f) (f) 13.0 88.4 149.4 149.4 優先給電ルールに基づく抑制、調整(5) 12月5日(日) 12月22日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 前日 1 5 時時点 の空容量① ※1 中国九州間連系線 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 前日計画② 差異 (2-1) 差異理由(※ 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※) 長周期広域周波数調整 (関門連系線) (運用容量) (運用容量) (運用容量) (運用容量) (連系線活用) 1 空容量=(運用容量) - 約定済み域外送電電力 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 212.0) 262.0) 190.0) (187.0) 優先給電ルールに基づく抑制、調整(6) 12月5日(日) 12月22日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 合意した最低 意した最低 合意した最低 合意した最低 電源合計 前日計画② 差異(②-①) 差異理由() 出力① ※2 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(出力① ※2 前日計画② 差異(②-①) 差異理由(※ バイオマス専焼電源 [出力率%] [出力率%] [出力率%] [出力率%] 2 発電設備の補修停止等 考慮した抑制日の最低出力 23.3 27.9 21.9 21.9 26.1 2.8 (d) 26.3 **▲** 1.6 (h) 19.2 **▲** 2.7 (h) 19.2 **▲** 2.7 (h) [65%] [65%] 60%] [60%] 優先給電ルールに基づく抑制、調整(7) 12月5日(日) 12月22日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 合意した 合意した 理由A~C毎 理由A~C毎 理由A~C毎 理由A~C毎 雷源合計 最低出力① 前日計画② 差異(②-①) 最低出力① 前日計画② 差異(②-①) 最低出力① 前日計画② 差異(②-① 最低出力① 前日計画② 差異(②-①) (発電所数) (発電所数) (発電所数) (発電所数) 地域資源バイオマス [出力率%] [出力率%] [出力率%] [出力率%] 出力抑制可 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 出力抑制不可 -[0%] 23.6 A(52),B(26),C(3 --[0%] 23.3 25.9 23.9 A(52),B(26),C(**--**[0%] A(52),B(26),C(3 —[0%] A(52),B(26),C(3) 想定誤差量 12月5日(日) 12月22日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 中出力帯2 出力帯 (A)過去 最大出力/設備量 67.5% 67.5% 54.4% 59.9% 39.2% (B)当日 最大出力/設備量 算定 想定誤差量 80.6% 58.1% 78.5% (C)出力率 (B)/(A 49.0 99.0 太陽光誤差 79.0 14.0 134.0 122.0 エリア需要誤差 221.0

(m) 作業(振動騒音測定)による抑制量減少(12/21~22) (n) 作業(補器補修)による抑制量減少(12/31)

[万kW]

^{*} 前日の太陽光出力の状況、最新の気象予測を踏まえ、「基本的な考え方」とは違う出力帯を選択した

地域資源バイオマス出力抑制不可理由: A(燃料貯蔵が困難)B(燃料調達体制に支障を来たす)C(周辺環境に悪影響を及ぼす)

	場所		九州本土	九州本土	九州本土	九州本土	
下げ調整力最小時刻			12月5日(日) 12月22日(水) 12時~12時30分 12時30分~13時		12月30日(木) 12時30分~13時	12月31日(金) 13時~13時30分	
	天候		晴	晴	晴	曇	
	気温(℃)		7.7	9.2	7.3	5.7	
	(A) エリア需要(本土)		827.8	923.6	901.4	819.8	
		(F) 電源 I・II (火力)	102.6	89.8	76.6	77.4	
		(G) 電源Ⅲ (火力)	141.0	242.4	149.0	148.1	
		(L) 原子力	321.0	366.6	413.4	413.8	
		(1) 一般水力	18.0	18.0	17.0	19.0	
	エリア	(K) 地熱	14.2	13.8	15.4	15.8	
(参考)	供給力	(H) バイオマス専焼電源	18.8	28.8	22.2	22.6	
当日の		(I) 地域資源バイオマス	17.0	15.0	15.6	18.0	
需給実績		太陽光 (抑制量含む)	568.4	580.4	406.8	601.5	
		風力(抑制量含む)	1.2	0.2	34.2	30.3	
		エリア供給力計	1,202.2	1,355.0	1,150.2	1,346.5	
	揚水運転等 (こ) 揚水式発電機の揚水運転・電力貯蔵装置の充電		▲ 162.8	▲ 169.4	▲ 61.8	▲ 192.8	
	域外送電	(B) 約定済みの域外送電電力・長周期広域周波数調整	▲ 211.6	▲ 262.0	▲ 187.0	▲ 184.4	
	抑制	(D) 太陽光·風力抑制	0.0 (**)	0.0 (※)	0.0 (※)	▲ 149.5	
	供給力計		827.8	923.6	901.4	819.8	

(※) オンライン制御の有効活用により、前日指令を行った3日間(12/5,22,30日)は自然変動電源(太陽光・風力)の出力抑制が回避された。

